

様式第 4 号（第 11 項関係）

審議会等の名称	令和 4 年度第 2 回青少年問題協議会
開催日時	令和 5 年 2 月 21 日（火） 午後 1 時 30 分～ 3 時 00 分
開催場所	西脇市役所 大会議室
出席委員の氏名又は人数	片山象三会長、笹倉邦好副会長、角田千春委員 中山加緒理委員、藤尾 寛委員、奥村 寛委員 前田正樹委員、松田一郎委員、三谷 治委員 長尾芳明委員、鈴木恒男委員、大橋正子委員 坂本修三委員、村上佳也委員、藤原健二専門委員、 森川元良専門委員 古谷晴彦幹事、山本友之幹事、永井達也幹事
欠席委員の氏名又は人数	藤原咲子委員、内藤兵衛委員、笹倉大輔委員 田中秀夫委員、木下和也委員、多賀伸行委員 宮崎春貴専門委員
出席職員の職・氏名又は人数	教育部長 足立英則、こども福祉課長 正木万貴子、 学校教育課主幹 衣川正昭、青少年センター主査兼所長 小林賢也、 専門員 森本純生
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	0 人
議題又は協議事項	協議事項 1 いじめ防止等の対策について、今日的な課題を解決する視点は何か、また、この事から、西脇市いじめ防止基本方針の見直しを図る内容は何か。 協議事項 2 「ゲーム依存の未然防止」に係る家庭での好事例とその共有について
会議の記録（概要）	
発言者	発言内容等
会長	1 開会 市民憲章朗唱 2 あいさつ 3 委嘱状交付

	<p>4 報告事項 西脇市における青少年問題の現状と課題について</p>
副会長	<p>各幹事から西脇市における青少年問題の現状と課題について説明をお願いします。</p>
幹事	<p>(1)少年非行の概要について 令和4年中の発生件数について説明します。 犯罪少年の人数は11件、触法少年は5件、不良行為少年は補導の件数になりますが186件で、同じ少年が複数回補導されるケースがあります。 西脇市は不良行為少年件数が多いですが、西脇の少年が荒れているのではなく、他所の少年が西脇市内で多く補導されています。</p>
幹事	<p>(2)家庭児童相談等の概況について 全体の相談件数は12月末現在で468件です。 内訳は、養護相談が161件で虐待相談の件数は67件で、既に前年度1年間の相談件数に達しています。 虐待相談の経路としては、子ども家庭センターや警察、学校から市へ連絡が入っています。 母子・父子自立支援員相談の件数は363件です。 生活一般の相談ではDVの相談で身体的暴力、言葉の暴力、精神的な暴力などの相談があり、精神的暴力はモラルハラスメントに当たります。 令和5年4月から子ども家庭庁がスタートするのに伴い、児童福祉法が改正され、各市町において子ども家庭センターの設置に努めることとされています。 本市におきましては、既にこども福祉課や健幸都市推進課、ミライエに拠点を設けており、3課が連携し情報共有を図っています。 このため、児童福祉法改正の施行は令和6年4月からですが、本市では既に体制が整っていることから、法改正を待たずに子ども家庭センターを設置いたします。 続きまして、本市におけるヤングケアラーの実態について説明します。 ヤングケアラーの調査については、学級担任が児童生徒を日頃観察した結果によるもので、断定はできま</p>

幹事	<p>せんが、少なからず報告がありました。</p> <p>子どもが家庭以外で接する大人は学級担任なので、アンテナを高くし、福祉部局とも連携し子どもの見守りを続けてまいります。</p> <p>(3)児童生徒の問題行動件数について</p> <p>問題行動件数では、小中学校とも不良交遊、指導不服従等のその他の項目やけんかが多く、中学校では生徒間暴力の件数が多くなっておりま。</p> <p>いじめの理由では悪口や物隠し、ライン上での書き込み、誤解から生じたもの等が見受けられます。</p> <p>いじめの認知件数が増えています、小さいいじめも認知され、対応されている件数となっているため、今後もいじめの認知に向けて積極的な対応を学校にはお願いをしています。</p>
副会長	<p>ただ今の報告事項について質問はありませんか。</p>
委員	<p>少年非行の概要について、特別法犯とはどのようなものを指すのですか。</p>
幹事	<p>少年の場合は軽犯罪法違反になります。</p> <p>火遊び、ごみのポイ捨て、児童ポルノ法違反等があります。</p>
委員	<p>交通犯罪も入りますか。</p>
幹事	<p>交通犯罪は入りません。</p> <p>特別法犯は刑法以外の事案が該当し、交通は道路交通法になります。</p>
副会長	<p>他に質問が無いようですので次に進みます。</p> <p>協議事項 1</p> <p>いじめ防止等の対策について、今日的な課題を解決する視点は何か。また、このことから、西脇市いじめ防止基本方針の見直しを図る内容は何か。について事務局から提案説明をお願いします。</p>
幹事	<p>いじめ事案に関わる現状は複雑多岐にわたり、学校</p>

<p>副会長</p>	<p>の教員だけでは解決が困難な事案や、課題解決に長期間を要することもあり、社会全体の課題として捉えていく必要があるのではないかと思います。</p> <p>本協議会の委員からご意見をいただき、いじめ防止の対策を審議するとともに、西脇市いじめ防止基本方針の見直しを行う必要があると考えます。</p> <p>委員からご意見を伺いたいと思います。</p> <p>いじめ問題の根幹は家庭での家族の在り方や、大人のあり方等、様々な要因があるのではないかと思います。</p> <p>ご家庭において、子どもと話されていることについて角田委員お願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>周りの意見を尊重し、違う生き方を尊重する心を持ってほしいと親としては希望しています。</p> <p>時事問題については子どもと話すことがあり、善悪についての会話なども、意識的にするようにしています。</p> <p>違う意見を認めることは難しいことですが、子育てにおいては、子どもを支配するのではなく、見守りながら、悪いところを助言していくようなやり方をしています。</p> <p>家庭内での役割としてコミュニケーションを大人から積極的に取り、具体的な話でなくとも会話をしていくことが大事だと思っています。</p> <p>中山委員ご意見をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>家庭内の話ではないのですが、様々な保護者と話をする中で、いじめ問題が発生した際の対応が縦社会であるという意見がありました。</p> <p>子どもの感情は瞬時に変化するため、話のつじつまが合わなくなるので、いじめが起きた時など学級担任が校長や教頭に報告した時には、手遅れの状態になっていると思います。</p> <p>このことから、一人の担任に任せるのではなく、学校全体での対応が大事だと思います。</p> <p>先生のメンタルのフォローがないと、先生の威厳が</p>

副会長	<p>保てなくなり、子どもになめられてしまい、対応が追い付いていない感じがする。との意見もありました。</p> <p>学校におけるいじめの現状について、小学校から順にお聞きします。桜丘小学校長の前田委員お願いします。</p>
委員	<p>学校でのいじめは見えにくいところがあります。</p> <p>教師が発見することよりも、児童からの報告や、アンケートから発覚することが多いです。</p> <p>いじめの未然防止について、道徳の授業などで取り組んでいますが、いつ起きるかは分かりません。</p> <p>いじめ事案が発生した場合、担任一人に任せるのではなくチームで対応することにしてはいますが、本校は単学級なので、校長や教頭も一緒になり対応しています。</p> <p>児童数が多くなればなるほど、いじめは見えにくくなります。</p>
副会長	<p>西脇中学校長の松田委員お願いします。</p> <p>中学生になると思春期になり、友人関係なども独特なものになります。</p> <p>コロナの影響もあると思いますが、マスクやスマートフォンの影響からか、子どもたちのコミュニケーション能力が低下していると感じます。</p> <p>本校のいじめ認知件数は増加していますが、先生もアンテナを高くしており、情報共有もしっかりやっています。</p> <p>本日は生徒指導担当教諭も来ているので、詳しい話をしてもらいます。</p>
幹事	<p>一番大事にしているのは情報共有です。</p> <p>これにより、複数名で対応でき責任を分散させることができ、アフターケアも多くの先生でできるようになります。</p> <p>月に一度はアンケート調査を行い、子どもたちの悩みの芽を摘むことをしています。</p> <p>しかし、アンケートに書き辛いこともあるので、回りの大人にS O Sを出せる人間関係づくりが大切かと</p>

<p>幹事</p>	<p>思います。</p> <p>関連しまして、学級満足度調査ハイパーQ Uの説明をいたします。</p> <p>この調査は、本市では小学校5年生から中学校3年生までを対象に年に2回実施しており、自分のクラスに満足しているか、いじめを受けていないか等を客観的に見ていくものです。</p> <p>結果としまして、学級に満足している子どもの割合が、全国平均を上回っていますが、良い結果に注目するのではなく、不満足と感じている数に注目し対応しているところです。</p>
<p>副会長</p>	<p>続きまして、西脇北高等学校長の三谷委員お願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>県立の高等学校では、学期に1回アンケートを実施し、いじめ等について対応しています。</p> <p>いじめなどの行為が確認されますと、謹慎処分や、別室での指導を一定期間行うようにしています。</p>
<p>副会長</p>	<p>先般、文科省がいじめの対応について警察と連携するよう通達がありましたが、この件につきまして、西脇警察署長の奥村委員からご意見をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>いじめ問題について、学校と警察の連携について文科省から通達や報道等がありましたが、西脇警察署では、以前からいじめ問題について学校と連携が図られており、文科省の通達については、既に実践されていると考えています。</p> <p>しかし、このような通達が改めて行われたと言うことは、警察が介入すべき悪質な事案が増えている背景があるものと考えています。</p> <p>いじめは潜在化しやすく、気が付きにくいこともあり、そのような中学校はいじめの現場となることが多いので、いじめに気付かれた場合は早めの対応をお願いします。</p> <p>通達には具体的な事例が挙げられていますが、迷ったら相談するという対応でお願いします。</p>

副会長	<p>署長からも話がありましたが、過去の本協議会での協議により、警察との連携が図られていますが、迷ったら相談と言うことは重要なことと考えます。</p> <p>西脇市いじめ防止基本方針ではいじめの防止について地域での役割について触れられていますが、地域での実情について、スポーツ協会の藤原委員からご意見を伺います。</p>
委員	<p>地域でバレーボールの指導を行っているのですが、子どもにノートを渡して、練習でのことや全ての悩みごとについて書くように言っています。</p> <p>その中で、友人関係や家庭でのこと等がまれに書かれてくることがあり、バレーボールを通じて、このようなことも指導できればと考えており、他には日ごろの挨拶と家族に対する感謝の気持ちについても指導するようにしています。</p>
副会長	<p>地域での見守り活動における取組みについて社会福祉協議会の長尾委員からご意見を伺います。</p>
委員	<p>保護者や高齢者と一緒に子どもの見守り活動を行っていますが、子どもたちは笑顔で登校しています。</p> <p>また、遅れている子を待つなど、皆仲良く隊列もみださず、しっかりと登校している様子を見ています。</p>
副会長	<p>補導活動を通じての見守りの状況について補導委員会会長の村上委員ご意見をお願いします。</p>
委員	<p>補導委員会の男性は夜間巡回、女性は昼間の下校時間帯の巡回活動を行っており、女性班は子どもたちの表情を間近で見ることができですが、男性班は夜間のため、表情までは伺うことはできません。また、近年は夜間に出歩いている子どもを見かけることはありません。</p> <p>補導委員会においても、SNS等のネットトラブルについての研修が行われることがあり、普段の巡回補導活動ではわからない領域ではありますが、個々の補導委員が地域や家庭で相談を受けた場合に対応できるよう、備えています。</p>

副会長	<p>また、チャットで本協議会の委員間での情報共有を行うことになっていましたが、最近あまり活用されていないので、今後は委員間での情報共有を図っていただければと思っています。</p> <p>西脇市いじめ防止基本方針全体を通じて何かご意見はございませんか。</p> <p>・・・意見なし・・・</p>
副会長	<p>ご意見が無いようですので、只今いただきましたご意見については、基本方針変更に盛り込んでいきたいと考えています。また、今後、各委員の活動の中でお気づきのことがありましたら、チャットへの書き込みか、青少年センターまでご連絡をお願いします。</p>
副会長	<p>協議事項2「ゲーム依存の未然防止」に係る家庭での好事例とその共有について事務局から提案説明をお願いします。</p>
幹事	<p>リーフレット「子どものゲーム依存予防のためにできること」を作成し、ゲーム依存予防についての啓発を行っています。子どもがなかなかゲームをやめてくれないといった話もあります。</p> <p>そこで、各中学校区で開催されている青少年健全育成会議において、ゲームやネットの使用方法について好事例を周知することが効果的ではないか。とのご意見があり進めてまいりたいと考えております。</p>
副会長	<p>家庭でのネットやゲームの利用について、青年会議所理事長の森川委員ご意見をお願いします。</p>
委員	<p>最近のゲームは複数人で一緒にプレイしたり、ゲームをやらなかつたら仲間外れにされることがあるので、ゲームの使い過ぎを防ぐことは難しいと思います。</p> <p>ゲームを通じて学ぶこともあるので、付き合い方を考えることが大事かと考えます。</p> <p>家族としては、子どもがどのような内容のゲームをやっているか話を聞く等、ゲームを通じてのコミュニ</p>

副会長	<p>ケーションを図り、その中で家庭内でのルール作りをすることが良いかと考えます。</p> <p>ゲームを取り上げること等は逆効果と思うので、認めることも大事かと思えます。</p> <p>連合区長会副会長鈴木委員ご意見をお願いします。</p>
委員	<p>各中学校区で開催されている青少年健全育成会議において、ゲーム依存、ネット依存のことが取り上げられ、各家庭において子どもとゲームの付き合い方について話題になりました。</p> <p>その中で、いくら注意しても子どもがゲームをやめなくて困っている。と言う話を聞く中で、必ずうまくいっている家庭もあるはずだと思い、そのような家庭から事例をいただいて広めていくことが大事なのではないかと思いました。</p>
副会長	<p>老人クラブ連合会の坂本委員ご意見はございませんか。</p>
委員	<p>教育委員会発信の保護者宛案内文章について、無難な内容なので、もっと直接的な文章にした方が伝わりやすいのではないかと思います。</p>
副会長	<p>教育委員の藤尾委員ご意見をお願いします。</p>
委員	<p>直接的に伝えるのも効果的かもですが、やわらかい言葉を使いながら間節的に伝えることも、子どもたちには大事ではないかと思うので、使い分けることが大事かと思えます。</p> <p>ゲーム依存の予防は家庭での取り組みとなるので、保護者の方々は怒ることもあるかとは思いますが、言葉を選びながら促していくことが大事かと思えます。</p>
副会長	<p>主任児童委員の大橋委員ご意見をお願いします。</p>
委員	<p>先日、見守り隊の方から登校時の子どものことについて相談を受けましたが、簡単な助言で解決したようです。</p>

<p>副会長</p> <p>事務局</p> <p>事務局</p> <p>会長</p>	<p>私たちの活動は問題が小さいうちに芽を摘むような活動を日々行っておりますので、何かございましたらよろしく願いいたします。</p> <p>只今、お伺いしましたご意見につきましては、今後のゲーム依存予防の啓発に生かし、令和5年度に好事例をアンケート形式で集約し、本協議会により市内の幼稚園、子ども園、小中学校の保護者に発信することとします。</p> <p>小中学校はすぐーるを活用し、幼稚園は紙媒体、子ども園へはデータで提供することとします。</p> <p>予定しておりました協議事項はすべて終了しましたので、事務局にお返しします。</p> <p>すぐーるの説明</p> <p>事務連絡</p> <p>閉会の挨拶</p>
<p>問合せ先</p>	<p>西脇市青少年センター</p>